

【知的障がい者柔道の指針・ミッション】

知的障がい者柔道振興部会

1 指 針

「知的障がいのある人が柔道を通じて、より豊かで健康な生活を実現するとともに、自他共栄の社会づくりに貢献する。」

(解 説)

知的障がいのある人たちが柔道を通じて、より豊かで健康な生活を実現するために、柔道の価値を学ぶ。柔道の価値とは、精力善用・自他共栄であり、知的障がい者の社会参加を広めるとともに活力ある社会を創造する。また、関わる人達も柔道がもたらす喜びを共に享受できるよう、安全に柔道に親しめる支援体制を整え、試合を含めた交流の機会を提供する。

2 ミッション

「知的障がい柔道に関わるすべての人たちが、柔道 for All の理念の下、柔道の価値を学び、喜びを享受するために、安全に配慮した支援体制を整えるとともに、日頃の努力の成果を共有する機会を提供する。」

(解 説)

安全に配慮した指導法の確立と指導者の育成を目指すことにより、知的障がいのある人が安全で楽しく柔道に親しむことができる環境を整備する。また、日頃の努力の成果を発表する機会を提供し、柔道を通じて新たな人生目標を見つけることに寄与する。